

岡山フィルハーモニック管弦楽団
第78回定期演奏会

ARTS

情熱と感動の ドヴォルザーク

2023

10/22 Sun.

14:00開演 (13:00開場)
岡山シンフォニーホール大ホール

[指揮] 秋山和慶
[ソリスト] 佐藤晴真(チェロ)

[曲目]
ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲
シベリウス/交響曲第2番 ニ長調

[入場料]
S席5,500円
A席4,400円
B席3,300円
B(ユース)席1,000円

[チケット発売]
友の会7/9(日) 一般7/16(日)

主催：公益財団法人 岡山文化芸術創造 共催：岡山市、岡山県、RSK山陽放送、岡山県音楽文化協会
協力：おかやまアーツフェスティバル実行委員会

※「友の会」会員は10%割引。※「岡山音協」会員は5%割引。お求めは岡山音協へ。※B席ユースは19歳以下に限る。(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます) ※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合には入場券が必要です。※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。※当ホールには駐車場がございません。公共交通機関のご利用をお願いします。

©Seichi Saito



文化庁

Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)
独立行政法人日本芸術文化振興会

情熱と感動のドヴォルザーク

Kazuyoshi Akiyama,
conductor

秋山 和慶 (指揮者)

1941年生まれ。齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督、大阪フィル首席、札幌響首席、広島響首席、九州響首席などを歴任。サンフランシスコ響、クリーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送響、ケルン放送響、ベルリン放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。

これまでに第6回サントリー音楽賞(1975年)、芸術選奨文部大臣賞(1995年)、大阪府民劇場賞(1989年)、大阪芸術賞(1991年)、第36回川崎市文化賞(2007年)、広島市民賞(2008年)をはじめ、東京響とともに毎日芸術賞(1994年)、第8回京都音楽大賞(1993年)、モービル音楽賞(1996年)、第29回サントリー音楽賞(1997年)を受賞。2001年11月に紫綬褒章、2011年6月には旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。

2014年指揮者生活50年を迎え、2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは?」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版。

現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。



Haruma Sato,
Cello

佐藤 晴真 (チェロ)

2019年、ミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝。18年にはルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位および特別賞を受賞。第83回日本音楽コンクール チェロ部門第1位および徳永賞・黒柳賞など受賞多数。国内外の主要オーケストラと共演しており、リサイタル、室内楽でも好評を博している。

20年、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムをリリースし、本年4月には3枚目のアルバムとなる『歌の翼に〜メンデルスゾーン作品集』をリリースした。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞、第32回日本製鉄音楽賞受賞。21年度文化庁長官表彰(国際芸術部門)。

現在、ベルリン芸術大学在学中。使用楽器は宗次コレクション賞与のE.ロッカ1903年。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、2013年には岡フィル初の首席指揮者としてハンスイェルク・シェレンベルガーが就任し岡フィル強化に取り組んできた。2022年度からは秋山和慶がミュージック・アドバイザーに就任、一層の飛躍を図る。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」として皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。平成16年第1回マルセン文化賞受賞。
平成15年第4回福武文化奨励賞受賞。平成21年度岡山県教育関係功労者表彰。
平成24年山陽新聞奨励賞受賞。

Okayama Philharmonic Orchestra



ブレイガイド

岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山芸術創造劇場ボックスオフィス 086-201-2200
岡山県音楽文化協会 086-224-6066
ぎんざや 086-222-3244

イープラス <https://eplus.jp/>
チケットぴあ (Pコード232-297) <https://t.pia.jp/>
*上記アドレスからのインターネット限定販売
(無料会員登録必要)となります。
ローソンチケット (Lコード:64908) <https://l-tike.com/>

岡山シンフォニーホール/岡山芸術創造劇場
オンライン・チケット
<https://piagettii.s2.e-get.jp/ocaticket/pt/>
※右記QRコードからもご購入いただけます。



公演に関するお問合せ 楽団事務局 086-234-7177

~お知らせ~

●当ホールには駐車場がありません。公共交通機関をご利用いただくか近くの有料駐車場をご利用ください。なお、城下地下駐車場は工事のため令和5年7月~令和5年12月まで閉場となります。